

Market Report

2024年4月号



インドネシアのパーム油生産量及び価格見通し

1. 実績

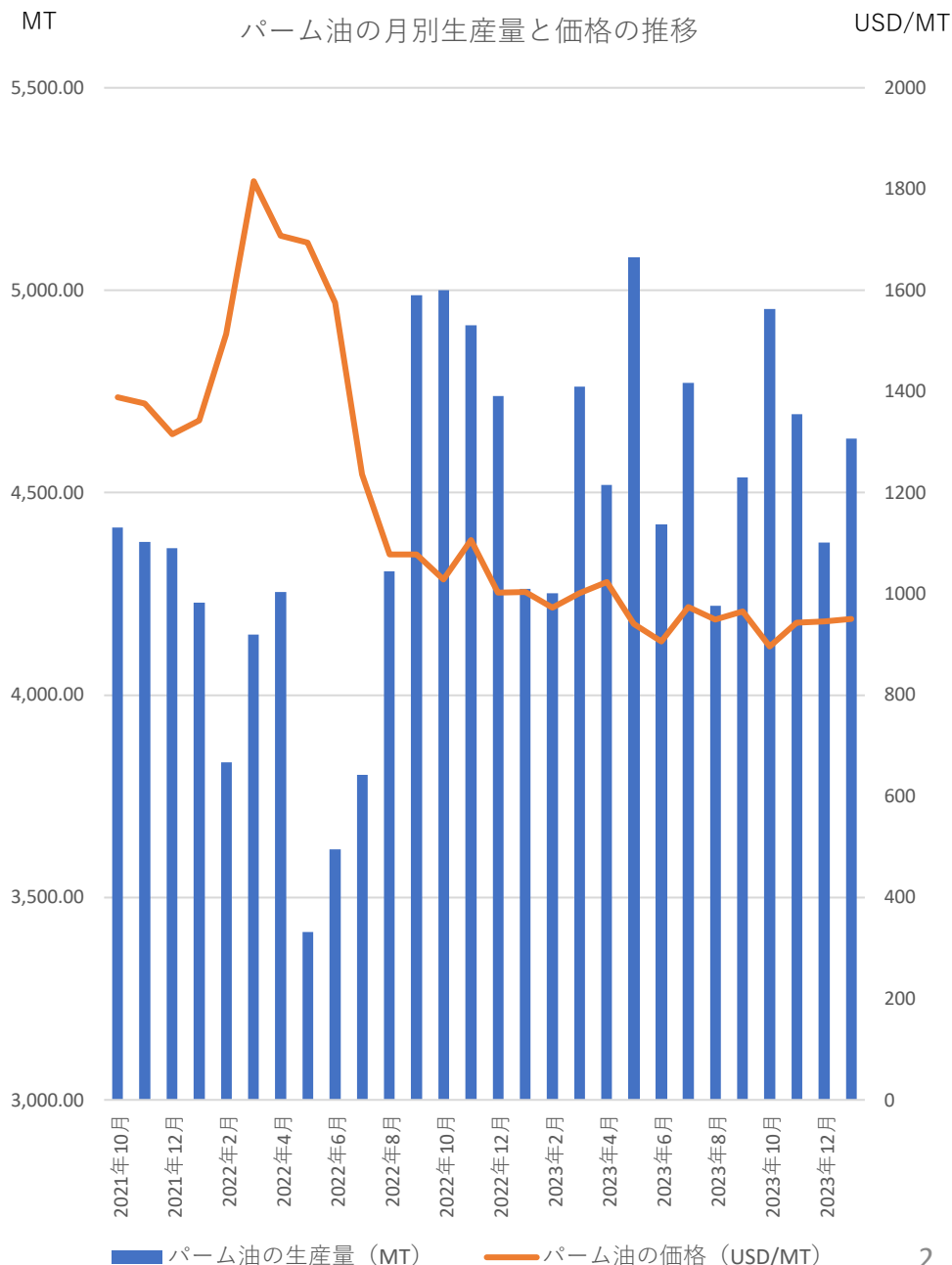
2024年3月のFFB価格は、様々な州で価格変動があった。FFBの最高価格は2,444.29Rp/kgのリアウ州で、最低価格は1,611.04Rp/kgの西パプア州であった。

CPOの平均価格は2024年2月の11,857.63 Rp/kgと比較して2024年3月は12,865.38 Rp/kgと1,007.75 Rp/kg上昇した。また、2023年3月のCPO平均価格12,576.75 Rp/kgと比較すると288.63 Rp/kg上昇した。

2. 見通し

2024年のラマダン（断食月）とイード・アル・フィトル（復活祭）に入り、FFBとCPOの生産量は増加すると推定されている。しかし一方で、世界市場におけるCPO価格の下落が目に見えている。

最近CPO価格が下落しているのは、多くの農家や収穫者が家族の休暇に時間を費やすイード休暇を前に、農家や企業が大量に収穫を行ったためである。



インドネシアからのPKSの輸出量及び輸出額見通し

1. 実績

2024年2月のインドネシアのPKS輸出量は453,368,688トンで、389,881.360トンと記録された1月の輸出量と比較すると63,487.328トン、約16.28%増加した。

また、2024年2月のPKS輸出額はUSD 55,667,001を記録した。

また、2023年2月のPKS輸出量373,876.909トンと比較すると2024年2月の輸出量は79,491.780トンの増加が記録された。

2024年2月最大の輸出先は日本であり、輸出量は430,062.983トン、外貨換算額は53,371,744 USDを記録した。（日本へのPKS輸出量は、インドネシア全体の輸出量の約95%を占める）

2. 見通し

2024年4月はイード・アル・フィトル（復活祭）に入り、FFBとCPOの生産量は増加し、PKS価格は低下すると推定される。

